

NUBIC知的財産情報開示

開示日： 2011年02月28日

各位

NUBIC知的財産情報の要約をお届けいたします。
尚、NUBICベンチャークラブ特別会員、一般会員にはすでにお知らせしています。

NUBIC管理番号:	2010000015	整理番号	11414	担当者	井上 典之
表 題	モータ始動器 (半導体素子によるインダクタンス制御形式リアクトル始動器)				
技術分野	電気・電子	機械・加工			
適用製品	始動電流を抑制して始動する誘導電動機用の始動装置				
目 的	これまで使用されてきた有接点式リアクトル始動器の制御部における無接点化と起動性能改善を目的とする。 リアクトル始動器による始動電流の位相調整とそのリアクトルにおけるインピーダンスの時分割調整を半導体素子により行うことで、 1. 制御部の無接点化と、始動頻度を高めることができる。 2. 制御部の小型化による始動器の設置スペースの縮小が可能となる。				
技術概要	*リアクトル装置を無接点制御調整形式とすることによるかご形誘導電動機の始動改善 *製品:リアクトル始動器の制御回路に使用される有接点接触器の代わりに、半導体素子を利用した無接点化と始動改善(電光工業の製品名RスターおよびKRスターなど) 1. 有接点式リアクトル始動器の制御部分における接触器に半導体素子を用いることにより、リアクトルのインピーダンス調整と始動電流の位相調整を行うことができる。 2. 半導体素子による切り替え調整により、極端な昇圧調整を伴わない低電圧長距離配電用起動装置として、利用が可能となる。 また、これにより、電気事故の発生および絶縁物における絶縁劣化が抑制される。 3. 半導体素子を主回路でなく、制御回路に利用することによる半導体素子の低容量化と、始動時に半導体素子において発生する高調波ノイズを抑制することができる。				

技術移転等をご希望の場合は、下記事項をご記入の上、本用紙にてお申込みください。

(FAX, e-mail, 郵送いずれでも可。)

各担当コーディネーターからご連絡を差し上げます。

面談希望日時	<input type="text"/>				
(ふりがな)	<input type="text"/>				
氏 名	<input type="text"/>				
会社名	<input type="text"/>				
所 属	<input type="text"/>	役職	<input type="text"/>		
電話番号	<input type="text"/>	FAX番号	<input type="text"/>		
E-mail	<input type="text"/>				
連絡事項	<input type="text"/>				



【申込み・問い合わせ先】

日本大学産官学連携知財センター(NUBIC)

〒102-8275 東京都千代田区九段南4-8-24 日本大学会館

TEL:03-5275-8139 FAX:03-5275-8328 E-mail:nubic@nihon-u.ac.jp